

令和元年度 第五十四回関西俳句大会成績

朝日新聞社賞・関西俳句大会賞

滝となる水の一念通しけり

岡山県

岸 しのぶ

関西俳句大会賞

落葉掃く日向日影と音たがへ

大阪府

野口 喜久子

雪だるま影まで溶けてしまひけり

岐阜県

七種 年男

一陽や念入りに拭く馬のかほ

兵庫県

上原 悦子

着ぶくれて余命一日使ひ切る

大阪府

浅川 正

木屋町の宵の明るき時雨かな

大阪府

森田 幸夫

どこまでも行く気小春の三輪車

広島県

渡里 トモ枝

炭の名に菊や桜や初手前

大阪府

広岡 育子

山羊の子の顎よく動く小春かな

滋賀県

前田 攝子

本当の土になるまで耕せり

兵庫県

大和 愉美子

晩学の机にこぼす風邪薬

三重県

齋藤 千代子

当日句会選者特選

朝妻 力選

熟れ鮓の桶なほらひの座を廻る

前田 攝子

茨木 和生選

夏の雲何糞といふよきことば

三木 節子

柴田 多鶴子選

売られたる田で途切れけり青田波

七種 年男

小路 智壽子選

戦なき平成仕舞ひ武具飾る

中川 悦子

西池 冬扇選

葵祭齋王代のほほえまれ

東出 恭子

森田 純一郎選

熟れ鮓の桶なほらひの座を廻る

前田 攝子